

職業実践力育成プログラム(BP)  
 山口大学 令和4年「馬救急医療実践力育成プログラム」カリキュラム

| 科目         |      | 開催日      | 8:00-12:00  | 13:00-17:00                                    | 18:00-20:00   | 20:00-22:00   |
|------------|------|----------|---|--|---------------|---------------|
| 自己事前学習     | 1日目  | e-ラーニング  | ①一般診断治療手技(血液検査・静脈留置・感染症診断・バイオプシー・内視鏡・超音波)         | ②ショックとSIRSの管理、緊急時の麻酔・疼痛管理・栄養学ガイドライン            |               |               |
|            | 2日目  | e-ラーニング  | ③重度外傷の標準的治療ならびに形成外科基本手技                           | ④眼・鼻・副鼻腔・咽喉頭・気管・肺の疾患の診断治療法                     |               |               |
|            | 3日目  | e-ラーニング  | ⑤胃・腸・肛門・ヘルニア・心臓の疾患の診断治療法                          | ⑥泌尿・生殖器の疾患の診断治療法                               |               |               |
|            | 4日目  | e-ラーニング  | ⑦口腔・歯の疾患の診断治療法                                    | ⑧筋肉・腱・靭帯・腱鞘・滑液包の疾患の診断治療法                       |               |               |
|            | 5日目  | e-ラーニング  | ⑨骨・関節の疾患の診断治療法                                    | ⑩蹄・新生児の疾患の診断治療法                                |               |               |
| 集中実習       | 1日目  | 8月22日(月) | ①一般身体検査Hands-on(医療面接、診察、保定、採血、注射法、経鼻・経口投与法、歯科)    | ②眼科Hands-on(各種検査法、局所麻酔法、角膜縫合、結膜フラップ、点眼留置、眼瞼縫合) |               |               |
|            | 2日目  | 8月23日(火) | ③循環器科Hands-on(心臓疾患の病態と病理解剖法、心電・心音図検査、超音波検査)       | ④呼吸器科Hands-on(咽喉頭・喉嚢観察、気管支肺胞洗浄、円鋸、永久気管開口術)     | ①グループディスカッション | ②グループディスカッション |
|            | 3日目  | 8月24日(水) | ⑤運動器科Hands-on(歩様検査、触診、診断麻酔法、関節鏡、屈腱超音波)            | ⑥消化器科Hands-on(直腸検査、超音波検査、腹水検査、経鼻胃カテーテル)        | ③グループディスカッション | ④グループディスカッション |
|            | 4日目  | 8月25日(木) | ⑦画像診断科Hands-on(X線撮影法、フィルムリーディング、四肢局所解剖、CT、MRI、核医) | ⑧整形外科Hands-on(キャスト固定、AO法整形外科)                  | ⑤グループディスカッション |               |
|            | 5日目  | 8月26日(金) | ⑨生殖器科Hands-on(生殖器解剖、超音波検査、直腸検査)                   | ⑩麻酔科・病理診断科Hands-on(倒馬・覚醒法、麻酔管理、局所解剖診断法)        |               |               |
| IT活用グループ討論 | 1日目  | e-ラーニング  |   |  | ①症例ディスカッション   | ①症例学習レポート作成   |
|            | 2日目  | e-ラーニング  |   |  | ②症例ディスカッション   | ②症例学習レポート作成   |
|            | 3日目  | e-ラーニング  |   |  | ③症例ディスカッション   | ③症例学習レポート作成   |
|            | 4日目  | e-ラーニング  |   |  | ④症例ディスカッション   | ④症例学習レポート作成   |
|            | 5日目  | e-ラーニング  |   |  | ⑤症例ディスカッション   | ⑤症例学習レポート作成   |
|            | 6日目  | e-ラーニング  |   |  | ⑥症例ディスカッション   | ⑥症例学習レポート作成   |
|            | 7日目  | e-ラーニング  |   |  | ⑦症例ディスカッション   | ⑦症例学習レポート作成   |
|            | 8日目  | e-ラーニング  |   |  | ⑧症例ディスカッション   | ⑧症例学習レポート作成   |
|            | 9日目  | e-ラーニング  |   |  | ⑨症例ディスカッション   | ⑨症例学習レポート作成   |
|            | 10日目 | e-ラーニング  |   |  | ⑩症例ディスカッション   | ⑩症例学習レポート作成   |

| 科目内訳         | 受講形態       | 認定要件    | 時間    | 成績評価方法    |
|--------------|------------|---------|-------|-----------|
| 事前自己学習       | e-ラーニング    |         | 40時間  | 試験(択一)    |
| 集中実習         | 集中開講       | 実務家     | 40時間  | レポート      |
| グループディスカッション | 集中開講       | 実務家・双方向 | 10時間  | プレゼンテーション |
| 症例ディスカッション   | 夜間、e-ラーニング | 実務家・双方向 | 10時間  | プレゼンテーション |
| レポート作成       | 夜間、e-ラーニング |         | 20時間  | レポート      |
|              |            |         | 120時間 |           |

プログラムの特徴

\* 全国どこからでも受講可能です。集中的に山口大学でのHands-on臨床実習・グループディスカッションがありますが、事前自己学習・症例ディスカッション・レポート作成はe-ラーニングなどITを活用した授業形態で夜間などに講義を受けることができます。

\* 1年間で120時間の授業の受講が必要です。このプログラムを修了するには、120時間の授業を履修する必要があります。なお、120時間のプログラムを修了すると、山口大学から学校教育法にもとづく履修証明書が発行されます。取得した履修証明書は履歴書や名刺に記載できます。

\* 正式名称: 山口大学共同獣医学部履修証明プログラム「馬救急医療実践力育成プログラム」修了認定

\* このプログラムは、4月履修開始します。4~7月に事前自己学習として馬救急医療に必要な知識についてe-ラーニングを用いて40時間学修します。8月に集中開講として馬救急医療Hands-on臨床実習を50時間ならびにグループディスカッションを10時間実施します。9~11月にe-ラーニング(IT活用)を用いた症例ディスカッションを10時間とレポート作成を20時間を履修します。